

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月25日

上場会社名 カゴメ株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 2811 URL <http://www.kagome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西 秀訓

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報IR部長

(氏名) 長井 進

TEL 03-5623-8501

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	135,265	△2.0	6,582	43.8	7,108	61.2	4,159	311.0
21年3月期第3四半期	137,983	—	4,577	—	4,408	—	1,012	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	41.82	—
21年3月期第3四半期	10.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	159,616	89,919	55.5	890.29
21年3月期	140,938	87,707	61.1	866.10

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 88,556百万円 21年3月期 86,152百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	15.00	15.00
22年3月期	—	—	—		
22年3月期 (予想)				15.00	15.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	173,000	△1.2	5,600	25.9	6,100	43.5	3,400	69.9	34.18

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、8ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	99,616,944株	21年3月期	99,616,944株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	147,601株	21年3月期	145,050株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	99,470,443株	21年3月期第3四半期	99,576,876株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年4月27日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、7～8ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(参 考)

平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	156,000	△ 0.4	6,000	△ 3.8	6,600	△ 2.2	4,000	68.1	40.21

(注)平成21年4月27日に公表いたしました個別業績予想は、本資料において修正しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～12月31日）は、昨年来の経済環境の激変から雇用の悪化・所得の減少が顕著となり、そのため生活者の購買行動は節約志向・低価格志向へのシフトが継続し、消費の低迷からの脱却はいまだ見通すことのできない状況にあります。このような環境の中で、当社グループは新たな経営体制のもと、「市場志向」と「元気な会社」を経営方針として掲げ、「足許の規模は多少縮んでも利益の出せる体質」を目指してまいりました。そのために当年度、緊急に対応すべき4項目の課題として①「営業の現場力」の向上、②新しい原価企画、③固定費の削減、④関係会社の収益改善、に取り組んでおり、改革はまだ途上ではありますが、いくつかの課題については着実な手応えを感じております。

しかし、お客様の購買行動変化に加え、第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日～6月30日）において平成20年7月に行った飲料製品価格改定のマイナス影響が一巡していなかったこともあり、売上高は前年同期をわずかに下回りました。ただし、当第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日～12月31日）においては、平成20年3月期第3四半期連結会計期間（平成19年10月1日～12月31日）以来、8四半期ぶりに増収に転じております。

利益面につきまして、原材料コストの上昇を原価低減活動などでカバーし、売上原価率は前年同期比2.3ポイント低下いたしました。お客様の値ごろ感への対応のため積極的な販売促進活動を行ったことにより、販売促進費の売上高に対する割合は前年同期比2.0ポイント上昇(P.31)いたしました。広告宣伝費は効率的運用により前年同期比12億71百万円減少(P.31)いたしました。また、その他にも全体的な固定費の削減に努めた結果、販売促進費の増加を売上原価率の低下と固定費の削減などでカバーし、営業利益は前年同期比20億5百万円の増加(P.25)となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比2.0%減の1,352億65百万円、営業利益は前年同期比43.8%増の65億82百万円、経常利益は前年同期比61.2%増の71億8百万円、四半期純利益は前年同期比311.0%増の41億59百万円となりました。

セグメント別の業績の概況は、次の通りであります。

<食品セグメント>

食品セグメントの売上高は、前年同期比1.8%減の1,341億16百万円(P.34)となりました。食品セグメントにおける事業別の売上高の状況は、以下の通りです。

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、平成21年春に発売いたしました「野菜生活100 Refresh!」、「やさいしぼり」などの新商品が順調に推移いたしました。TVスポットや番組提供、交通広告など積極的な広告投資を行ったことに加え、「野菜生活100 Refresh!」の「野菜ジュースなのにゴクゴク飲める新しい感覚」や「やさいしぼり」の「野菜本来の自然な甘み」といった新たな提供価値がお客様に支持されたことが好調の要因と考えております。「野菜生活100 Refresh!」は7月には新フレーバー「レモン&パッションフルーツ」を、11月には「みかん&レモン」を追加発売し、更なる需要喚起に努めております。同時に既存品においても、中核商品である「野菜生活100 黄の野菜」「野菜生活100 紫の野菜」のリニューアルを実施し、ブランドの鮮度維持を図っております。また「トマトジュース」においてはメディアなどでトマトの価値情報が発信された追い風もあり、順調に推移いたしました。結果、既存品を含めた当社の野菜飲料の売上高は、平成20年7月からの価格改定の影響が一巡した第2四半期以降（平成21年7月1日～12月31日）においては、前年同期を1割以上上回ることとなり、野菜飲料市場の需要が回復してきております。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、3月に発売いたしました「植物性乳酸菌ラブレ ブルーベリーMIX」、「ビフィズス&コラーゲン（すっきりタイプ）」は順調に推移したものの、既存商品の落ち込みがそれ以上に大きく、売上高は前年を下回りました。

「六条麦茶」などの清涼飲料カテゴリーも、需要期である夏場の天候不順の影響もあり、売上高は前年を下回りました。

その結果、飲料事業の売上高は、前年同期比3.8%減の672億75百万円(P.34)となりました。

② 食品事業

調味料カテゴリーは、お客様の生活防衛意識の高まりによる内食回帰のトレンドもあり、「トマトケチャップ」などの基礎調味料と、「基本のトマトソース」やレトルトパウチのメニュー専用調味料などが堅調に推移いたしました。5・6月には母の日・父の日にあわせて「オムレターでありがとう」キャンペーンを実施し、また10月から12月にかけては辻希美さんを公式サポーターに迎え、トマトケチャップのレシピコンテスト「主婦-1グランプリ」を実施し、カテゴリーの活性化を図りました。新商品についても、お子様の喜ぶ味をコンセプトに7月に発売した「甘熟トマト鍋 鍋用スープ」は今年流行の鍋としてメディアでも頻繁に取り上げられ、加えてテレビコマーシャルなどの広告投資も行った結果、計画を大きく上回る売上で推移いたしました。

調理食品カテゴリーは、「押し麦ごはん」シリーズにおいて、5月に夏向きの季節メニューとして「サルサライス」、8月に同じく秋冬向きの「かぼちゃのクリームリゾット」「生姜のスープリゾット」を発売いたしました。

た。若年女性に受け入れられ需要喚起につながりましたが、商品数を絞り込んだことにより、売上は減少しております。

その結果、食品事業の売上高は、前年同期比3.1%増の219億14百万円(P.34)となりました。

③ ギフト事業

景気後退による生活防衛意識の高まりが贈答市場に与えた影響は大きく、また天候不順と主要業態である百貨店の低迷も事業にとっては逆風となりました。しかし新商品の「100%フルーツゼリー&ジュースギフト」は計画を上回り、また既存商品においてもスーパーマーケットやギフト専門店などの業態に加え、インターネットや通販においても取扱いの拡大を図ることができました。

その結果、ギフト事業の売上高は、前年同期比1.1%減の72億35百万円(P.34)となりました。

④ 業務用事業

主力商品であるトマトケチャップの需要活性化に注力するとともに、大手顧客に対する開発営業活動の強化に取り組んでまいりました。また、平成21年春の新商品「トマぼんジュレ」などの市場定着や高齢者施設・病院チャネルの開拓に努めてまいりました。しかしながら、外食産業を取り巻く環境は厳しく、売上高は前年同期を下回りました。

その結果、業務用事業の売上高は、前年同期比1.5%減の274億27百万円(P.34)となりました。

⑤ 生鮮野菜事業

「こくみトマト」ブランドの主力商品である「ラウンド」、「プラム」、「ミディ」の大容量ラインナップの拡大や、小売店の店頭において当社家庭用の飲料・食品商品との連動展開を実施することなどにより、需要拡大を図ってまいりました。また全国を3つのエリアに分け、エリアごとに細やかな需給調整を行うことでロスを低減し、エリアごとの特性・市況に対応した販売戦略を推進いたしました。さらに業務用向け商品については、順次菜園からの直接販売に移行しております。これらの施策により、事業損益は改善しておりますが、不安定な市況の影響を大きく受け、売上高は前年同期を下回りました。

その結果、生鮮野菜事業の売上高は、前年同期比1.5%減の49億26百万円(P.34)となりました。

⑥ 通販事業

飲料、サプリメントに続く新たな領域への足掛かりとして、4月に新しい野菜の食べ方・楽しみ方を提案する冷凍食品「南イタリアの彩り野菜」シリーズを発売いたしました。また7月には、主力商品である「毎日飲む野菜」「毎日飲む野菜と果実」について、通販野菜飲料市場でのベストセラー商品、今後20～30年続くロングセラー商品のポジションを確立するため、内容品質・デザインともにリニューアルいたしました。広告投資もそれにあわせて実施した結果、新規顧客を順調に拡大することができております。

その結果、通販事業の売上高は、前年同期比1.2%増の51億27百万円(P.34)となりました。

⑦ 海外グループ会社

米国子会社であるKAGOME INC. は、米国内の外食消費不況や不振であった飲料事業を休止したことの影響を受けながらも、新規の顧客獲得により売上高は前年を上回り、同時に原価の低減を図れたことで損益は黒字に転換いたしました(P.21)。イタリア子会社であるVegitalia S.p.A.につきましては、当年度クロープ品の契約獲得が思わしくないことなどから、第3四半期以降は苦戦しております(P.22)。また台湾可果美につきましては、ケチャップの値上げの影響などにより、売上高は前年同期を下回りました(P.21)。

なお、海外グループ会社の売上高につきましては、各事業の売上高の中に含めて記載しております。

⑧ その他

原材料売却などによる売上高は、前年同期比10.5%減の2億9百万円(P.34)となりました。

<その他のセグメント>

運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業などをあわせたその他のセグメントの売上高は、前年同期比8.3%増の101億9百万円(P.34)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末は、主に資金調達手段の確保と資金調達枠の増額により総資産が前期末に比べ186億78百万円増加いたしました。

主な資産の変動は、「現金及び預金」が46億45百万円、「受取手形及び売掛金」が29億48百万円、「有価証券」が157億80百万円それぞれ増加した一方で、流動資産「その他」が19億78百万円、有形固定資産が27億33百万円それぞれ減少したことによります。

主な負債の変動は、「短期社債」が120億円、「未払法人税等」が28億21百万円、流動負債「その他」が23億9百万円それぞれ増加したことによります。

主な純資産の変動は、剰余金の配当14億92百万円と、四半期純利益41億59百万円により「利益剰余金」が26億67百万円増加したこと、「その他有価証券評価差額金」が7億39百万円増加、「繰延ヘッジ損益」が11億53百万円減少したことによります。

この結果、自己資本比率は55.5%、1株当たり純資産は890円29銭となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報)

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物は、144億53百万円となり、前期末比で15億60百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、130億92百万円の純収入となりました。この主要因は、税金等調整前四半期純利益が71億3百万円となったこと、減価償却費が45億49百万円となったこと、仕入債務が15億4百万円増加したこと(キャッシュの純収入)、売上債権が28億89百万円増加したこと(キャッシュの純支出)によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、235億44百万円の純支出となりました。この主要因は、定期預金の預入により70億円、固定資産の取得により23億42百万円を支出したこと、有価証券の取得による支出231億42百万円及び売却による収入80億円により151億42百万円の純支出となったことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、88億79百万円の純収入となりました。この主要因は、短期社債の発行及び償還により120億円の純収入になったこと、長期借入金の借入による収入17億30百万円及び返済による支出14億10百万円により3億19百万円の純収入となったこと、配当金の支払により14億81百万円を支出したこと、短期借入金の借入及び返済により12億24百万円を支出したことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は、野菜飲料を中心とした新商品が好調に推移したこと、また内食回帰のトレンドやメディアへの露出拡大といった影響により調味料が順調に推移したことで、減収ながら利益は前年同期を大きく上回りました。

しかし、乳酸菌はなかなか新たなお客様を獲得できず不振が続いており、野菜飲料も新商品は好調であるものの、既存品の復調は道半ばであるなど、いくつかのカテゴリーについては売上が想定通りに進んでおりません。第3四半期は上期の売上の遅れを取り戻すべく活動してまいりましたが、通期での業績予想の達成は困難である見通しです。利益につきましても、連結通期で前年同期は上回る見通しではあるものの、売上が目論見通りにいかなかったこと、野菜飲料の市場回復に向けて販売促進費が増加したこと、生鮮事業については市況の影響をうけて販売単価が下落したこと、イタリア子会社においても通期で赤字幅は縮小する見込みであるものの、欧州での景気悪化が想定以上であったこと、などから業績予想を下回る見通しです。

したがって、第3四半期の結果及び上記の見通しに基づき、今期の業績予想を下記のように修正いたします。

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 180,000	百万円 6,800	百万円 7,000	百万円 3,800	円 銭 38.20
今回修正予想（B）	173,000	5,600	6,100	3,400	34.18
増減額（B－A）	△7,000	△1,200	△900	△400	－
増減率（％）	△3.9	△17.6	△12.9	△10.5	－
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	175,134	4,447	4,249	2,000	20.09

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 160,000	百万円 6,500	百万円 7,000	百万円 4,200	円 銭 42.22
今回修正予想（B）	156,000	6,000	6,600	4,000	40.21
増減額（B－A）	△4,000	△500	△400	△200	－
増減率（％）	△2.5	△7.7	△5.7	△4.8	－
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	156,698	6,237	6,746	2,378	23.89

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、当社の売上回復を確かなものとするとともに、トップブランドとして野菜飲料市場の再成長に向け、需要基盤づくりに注力いたします。体に良い飲料としての野菜飲料の認知をより拡大させるとともに、お客様が満足して飲用を継続いただけるような、当社だからこそできる進化したおいしさの提供に取り組んでまいります。

そのために、現在ご支持いただいている既存ブランドにつきまして、2月から3月にかけて新商品の投入を含めた大幅なリニューアルを行い、ブランド毎に提供価値の先鋭化を図ります。リニューアルにあわせてテレビコマーシャル、ウェブサイトなど多様な手段を組み合わせることにより、広告効果の最大化を図ります。また恒例となっております「トマトの苗プレゼントキャンペーン」などの店頭プロモーションも実施することで、需要の喚起を目指します。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、引き続き「植物性乳酸菌ラブレ菌」の機能価値である便通の改善を、広くお伝えする価値伝達活動を積極的に展開するとともに、フレーバーバリエーションの追加やパッケージの刷新などの施策により、新規ユーザーの獲得を目指してまいります。

これらによる売上の回復を図るとともに、原価の低減、販売促進費の効率化などを進め、利益改善に取り組んでまいります。

② 食品事業

調味料カテゴリーにつきましては、内食需要の拡大トレンドを引き続き好機ととらえ、より一層の拡大を図ってまいります。「トマト鍋」の食卓への登場などにより広がりつつある「トマト味」を、日本の新しい味として浸透させることに取り組みます。そのために2月には、マンネリ化しがちな毎日の食卓を楽しく華やかにする、ごはんには合うトマトメニューの専用ソース「トマレピ！」（＝トマトでかんたん私のレシピ、の略）ブランドを新発売し、トマト味の新鮮さと驚きを提供いたします。新ブランド・新メニューの認知のために、店頭・ウェブサイトなどが一体となったプロモーション活動も実施いたします。また、トマトケチャップ・トマトソース・パスタソースなどにおいても、リニューアルの実施や新商品の発売を通じて、広く家庭にトマト味を定着させることを目指します。

調理食品カテゴリーにつきましては、「押し麦ごはん」シリーズにおいて、トマトメニューの新商品を投入・育成するとともに、プロモーションの実施により引き続きターゲットである若年女性の需要喚起を図り、競争の激しい簡便食品の中で存在感のあるポジションを狙ってまいります。

③ ギフト事業

「フルーツジュースギフト」・「フルーツ＋野菜飲料ギフト」を中心に、人気の「国産プレミアムジュースギフト」・「ゼリー&ジュースギフト」を加え、健康・こだわりの贈答需要を創造形成します。中元・歳暮市場がダウントレンドの中、記念日や手土産など新たな贈答機会への対応力を強化し、通年でギフトビジネスの継続成長を目指してまいります。

④ 業務用事業

トマトケチャップの需要活性化に向けたオムライス・ナポリタンなどのメニュー情報発信を継続するとともに、トマトの「和」メニューや高齢者施設・病院給食向けメニューなどの開発・提案を強化いたします。また、メニュー起点での商品開発を強化していくことで、お客様のニーズに機動的に対応できるよう努めてまいります。

⑤ 生鮮野菜事業

「こくみトマト」ブランドの「ラウンド」、「プラム」、「ミディ」について、当年度にパッケージリニューアルを実施するなど、更なる市場定着・拡大を図るとともに、育成商品である「高リコピントマト」「スナックトマト」の企画提案を強化し、売上拡大を目指してまいります。また、当第3四半期累計期間に成果のあった事業損益の改善に、引き続き取り組んでまいります。

⑥ 通販事業

当年度にリニューアルを実施した「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」につきまして、広告宣伝の展開を継続することで新規のお客様を獲得し、更なる売上拡大を図ってまいります。また、第2、第3の柱とすべくサブリメント分野や食品分野についても、積極的な展開を図ってまいります。

⑦ 海外グループ会社

当社グループでは緊急課題の1つとして「関係会社の収益改善」を掲げております。海外で事業展開しておりますグループ会社につきましても、「勝てるビジネスモデルへの転換」を実現できるよう推進してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,449	6,804
受取手形及び売掛金	26,880	23,932
有価証券	25,013	9,233
商品及び製品	6,972	7,442
仕掛品	28	33
原材料及び貯蔵品	16,812	17,087
その他	8,985	10,964
貸倒引当金	△112	△100
流動資産合計	96,031	75,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,991	14,677
機械装置及び運搬具(純額)	13,017	14,619
工具、器具及び備品(純額)	713	766
土地	11,737	11,697
リース資産(純額)	2,646	3,021
建設仮勘定	231	289
有形固定資産合計	42,338	45,071
無形固定資産		
のれん	172	213
ソフトウェア	1,643	1,778
その他	384	424
無形固定資産合計	2,200	2,415
投資その他の資産		
投資有価証券	13,880	12,284
その他	5,317	5,904
貸倒引当金	△151	△136
投資その他の資産合計	19,046	18,051
固定資産合計	63,584	65,539
資産合計	159,616	140,938

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,175	13,031
短期社債	20,000	8,000
短期借入金	2,046	3,177
1年内返済予定の長期借入金	2,746	2,400
未払金	8,049	7,887
未払法人税等	2,943	122
賞与引当金	1,137	1,073
役員賞与引当金	46	—
その他	4,201	1,891
流動負債合計	54,344	37,583
固定負債		
長期借入金	6,683	6,651
退職給付引当金	2,606	2,379
その他	6,061	6,616
固定負債合計	15,352	15,647
負債合計	69,697	53,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,985	19,985
資本剰余金	23,733	23,733
利益剰余金	47,164	44,496
自己株式	△204	△200
株主資本合計	90,678	88,014
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	513	△225
繰延ヘッジ損益	△1,063	89
為替換算調整勘定	△1,572	△1,727
評価・換算差額等合計	△2,121	△1,862
少数株主持分	1,362	1,555
純資産合計	89,919	87,707
負債純資産合計	159,616	140,938

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	137,983	135,265
売上原価	75,635	70,967
売上総利益	62,347	64,298
販売費及び一般管理費	57,770	57,715
営業利益	4,577	6,582
営業外収益		
受取利息	105	177
受取配当金	184	187
持分法による投資利益	—	215
その他	391	366
営業外収益合計	682	947
営業外費用		
支払利息	450	277
持分法による投資損失	21	—
休止固定資産減価償却費	157	—
その他	221	144
営業外費用合計	850	422
経常利益	4,408	7,108
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	0
固定資産売却益	2	131
投資有価証券売却益	61	—
特別利益合計	65	131
特別損失		
固定資産処分損	830	126
リース会計基準適用に伴う影響額	98	—
投資有価証券評価損	—	6
ゴルフ会員権評価損	4	2
訴訟関連損失	116	—
事業再編損	9	—
特別損失合計	1,060	136
税金等調整前四半期純利益	3,414	7,103
法人税、住民税及び事業税	2,706	3,028
法人税等調整額	△237	8
法人税等合計	2,468	3,037
少数株主損失(△)	△66	△92
四半期純利益	1,012	4,159

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	39,803	40,743
売上原価	22,481	22,175
売上総利益	17,322	18,567
販売費及び一般管理費	15,586	17,292
営業利益	1,735	1,275
営業外収益		
受取利息	38	69
受取配当金	58	58
持分法による投資利益	—	84
その他	49	111
営業外収益合計	146	323
営業外費用		
支払利息	146	82
持分法による投資損失	110	—
休止固定資産減価償却費	52	—
その他	137	49
営業外費用合計	446	131
経常利益	1,435	1,467
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
固定資産売却益	—	131
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	1	131
特別損失		
固定資産処分損	717	25
訴訟関連損失	116	—
事業再編損	9	—
特別損失合計	844	25
税金等調整前四半期純利益	593	1,573
法人税、住民税及び事業税	775	733
法人税等調整額	△23	10
法人税等合計	751	743
少数株主損失(△)	△69	△55
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△89	886

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,414	7,103
減価償却費	5,238	4,549
リース会計基準適用に伴う影響額	98	—
受取利息及び受取配当金	△290	△365
支払利息	450	277
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,204	108
その他の引当金の増減額 (△は減少)	185	237
持分法による投資損益 (△は益)	21	△215
固定資産処分損	830	126
売上債権の増減額 (△は増加)	38	△2,889
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,899	826
未収入金の増減額 (△は増加)	1,070	15
仕入債務の増減額 (△は減少)	227	1,504
未払金の増減額 (△は減少)	△1,274	832
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△983	△67
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	579	513
その他の増加額	146	100
その他の減少額	△306	△131
小計	5,340	12,529
利息及び配当金の受取額	264	338
利息の支払額	△413	△243
法人税等の支払額	△1,576	△185
法人税等の還付額	580	653
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,195	13,092
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△7,000
有価証券の取得による支出	△8	△23,142
有価証券の売却による収入	276	8,000
固定資産の取得による支出	△3,392	△2,342
固定資産の除却による支出	△20	△0
固定資産の売却による収入	17	182
貸付けによる支出	△457	△215
貸付金の回収による収入	147	887
その他の増加額	157	158
その他の減少額	△31	△72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,311	△23,544

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	6,426	—
借入金の返済による支出	△2,911	—
短期社債の純増減額 (△は減少)	—	12,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△1,224
長期借入れによる収入	—	1,730
長期借入金の返済による支出	—	△1,410
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△704	△678
少数株主からの株式取得による支出	△227	—
配当金の支払額	△1,476	△1,481
少数株主への配当金の支払額	△54	△50
自己株式の取得による支出	△24	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,027	8,879
現金及び現金同等物に係る換算差額	△85	12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,826	△1,560
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	15	—
現金及び現金同等物の期首残高	13,059	16,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,901	14,453

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	39,351	452	39,803	—	39,803
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2,388	2,388	(2,388)	—
計	39,351	2,841	42,192	(2,388)	39,803
営業費用	37,809	2,647	40,456	(2,388)	38,068
営業利益	1,541	193	1,735	—	1,735

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	40,353	390	40,743	—	40,743
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2,674	2,675	(2,675)	—
計	40,354	3,065	43,419	(2,675)	40,743
営業費用	39,308	2,835	42,144	(2,675)	39,468
営業利益	1,045	230	1,275	—	1,275

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	136,629	1,354	137,983	—	137,983
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	7,977	7,981	(7,981)	—
計	136,632	9,332	145,965	(7,981)	137,983
営業費用	132,703	8,684	141,387	(7,981)	133,406
営業利益	3,928	648	4,577	—	4,577

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	134,112	1,153	135,265	—	135,265
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	8,955	8,960	(8,960)	—
計	134,116	10,109	144,226	(8,960)	135,265
営業費用	128,126	9,517	137,643	(8,960)	128,683
営業利益	5,990	592	6,582	—	6,582

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 食品……………飲料、食品、業務用、生鮮野菜、通販等
 (2) その他……………運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業等

3 すべての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

前第3四半期連結累計期間

4 会計方針の変更

(たな卸資産の評価に関する会計基準)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による低価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は11百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(たな卸資産の処分に係る損失の計上区分)

従来、たな卸資産の処分に係る損失である返品廃棄関連費用、たな卸資産廃棄損については、それぞれ「販売費及び一般管理費」、「営業外費用」に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間から売上原価として処理する方法に変更いたしました。この変更は、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、収益性の低下に基づく簿価切下げによって発生する評価損とたな卸資産の処分に係る損失を期間損益計算において同等の損益区分で処理する方法が適当であると判断したことによるものであります。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は329百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる影響はありません。

(リース取引に関する会計基準の適用)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用が125百万円、「その他」の営業費用が6百万円それぞれ減少し、営業利益がそれぞれ同額増加しております。

5 追加情報

平成20年度の法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から固定資産の耐用年数の見積りの変更を実施しました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は239百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	36,007	3,796	39,803	—	39,803
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	633	642	(642)	—
計	36,016	4,430	40,446	(642)	39,803
営業費用	33,842	4,867	38,710	(642)	38,068
営業利益又は営業損失(△)	2,173	△437	1,735	—	1,735

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	37,178	3,565	40,743	—	40,743
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	1,117	1,121	(1,121)	—
計	37,181	4,683	41,865	(1,121)	40,743
営業費用	35,758	4,831	40,589	(1,121)	39,468
営業利益又は営業損失(△)	1,423	△147	1,275	—	1,275

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	127,066	10,916	137,983	—	137,983
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	29	1,215	1,244	(1,244)	—
計	127,096	12,132	139,228	(1,244)	137,983
営業費用	121,315	13,335	134,651	(1,244)	133,406
営業利益又は営業損失(△)	5,780	△1,203	4,577	—	4,577

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	125,040	10,225	135,265	—	135,265
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	1,774	1,800	(1,800)	—
計	125,066	11,999	137,066	(1,800)	135,265
営業費用	117,974	12,509	130,483	(1,800)	128,683
営業利益又は営業損失(△)	7,092	△509	6,582	—	6,582

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっておりますが、日本以外のいずれの国又は地域の売上高も全セグメントの売上高の合計額の10%未満であるため、その他の地域に一括して表示しております。
- 2 その他の地域の主なものは、米国、台湾、中国、イタリアであります。
- 3 全ての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

前第3四半期連結累計期間

4 会計方針の変更

(たな卸資産の評価に関する会計基準)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による低価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は11百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(たな卸資産の処分に係る損失の計上区分)

従来、たな卸資産の処分に係る損失である返品廃棄関連費用、たな卸資産廃棄損については、それぞれ「販売費及び一般管理費」、「営業外費用」に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間から売上原価として処理する方法に変更いたしました。この変更は、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、収益性の低下に基づく簿価切下げによって発生する評価損とたな卸資産の処分に係る損失を期間損益計算において同等の損益区分で処理する方法が適当であると判断したことによるものであります。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用が314百万円、「その他」の営業費用が15百万円それぞれ増加し、営業利益がそれぞれ同額減少しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる影響はありません。

(リース取引に関する会計基準の適用)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は131百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

5 追加情報

平成20年度の法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から固定資産の耐用年数の見積りの変更を実施しました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は239百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）及び前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 主要な経営指標の推移

【連結経営指標等】

決算年月	平成20年12月	平成21年12月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月 予想
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高 (百万円)	137,983	135,265	200,483	175,134	173,000
売上高伸び率 (%)	△13.2	△2.0	7.2	△12.6	△1.2
営業利益 (百万円)	4,577	6,582	8,786	4,447	5,600
売上高営業利益率 (%)	3.3	4.9	4.4	2.5	3.2
経常利益 (百万円)	4,408	7,108	8,366	4,249	6,100
売上高経常利益率 (%)	3.2	5.3	4.2	2.4	3.5
税金等調整前四半期 (当期) 純利益 (百万円)	3,414	7,103	7,964	2,262	6,100
売上高税金等調整前四半期 (当期) 純利益率 (%)	2.5	5.3	4.0	1.3	3.5
四半期 (当期) 純利益 (百万円)	1,012	4,159	4,167	2,000	3,400
売上高四半期 (当期) 純利益率 (%)	0.7	3.1	2.1	1.1	2.0
1株当たり四半期 (当期) 純利益 (円)	10.16	41.82	41.85	20.09	34.18
自己資本四半期 (当期) 純利益率 (%)	1.2	4.8	4.7	2.3	—
総資産経常利益率 (%)	3.1	4.7	5.9	3.0	—
総資産 (百万円)	144,289	159,616	138,682	140,938	—
純資産 (百万円)	86,445	89,919	90,378	87,707	—
自己資本比率 (%)	58.7	55.5	63.7	61.1	—
1株当たり純資産 (円)	850.24	890.29	887.26	866.10	—
四半期 (期末) 株価 (円)	1,519	1,651	1,778	1,426	—
株価収益率 (倍)	149.5	39.5	42.5	71.0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	4,195	13,092	2,225	4,137	—
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△3,311	△23,544	△14,999	△5,431	—
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	1,027	8,879	△4,091	4,433	—
現金及び現金同等物の四半期 (期末) 残高 (百万円)	14,901	14,453	13,059	16,013	—
従業員数 (名)	2,086	2,098	1,951	2,038	—
〔外、平均臨時雇用者数〕	[1,262]	[1,254]	[1,134]	[1,249]	—
固定投資額 (百万円)	2,771	1,683	6,982	3,794	2,800
〔うち有形固定資産〕	[2,352]	[1,370]	[6,504]	[3,139]	[2,200]
減価償却費 (百万円)	5,238	4,549	7,471	7,079	6,500
〔うち有形固定資産〕	[4,835]	[4,059]	[6,943]	[6,527]	[6,000]
研究開発費 (百万円)	1,926	1,873	2,895	2,541	2,700
広告宣伝費 (百万円)	5,453	4,181	7,376	6,784	5,500
期中米ドル決済レート (注3) (円)	103.8	96.3	110.5	102.6	—

(注) 1. 売上高に消費税等は含まれておりません。

2. 平成20年3月期については、当期の会計基準に組替えて表示しております。

3. 当社の決済レートを記載しております。

(2) 当社グループの状況及び業績

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第3四半期 累計期間 (百万円)	当第3四半期 累計期間 (百万円)	増減率
当社						
カゴメ㈱ 食品製造販売業	19,985百万円 3月	—	売上高	124,014	123,758	△0.2%
			営業利益	5,608	6,898	+23.0%
			四半期純利益	3,000	4,631	+54.4%
			総資産	128,793	149,220	+15.9%
			純資産	86,645	90,220	+4.1%
連結子会社						
カゴメ不動産㈱ 不動産業	98百万円 2月	100%	売上高	708	668	△5.6%
			営業利益	213	200	△6.0%
			四半期純利益	172	122	△29.1%
			総資産	3,180	3,079	△3.2%
			純資産	2,234	2,338	+4.7%
カゴメ物流サービス㈱ 物流業・倉庫業・ 指定自動車整備業	80百万円 2月	100%	売上高	8,488	9,280	+9.3%
			営業利益	274	164	△40.3%
			四半期純利益	179	95	△46.6%
			総資産	3,713	3,615	△2.6%
			純資産	2,177	2,241	+3.0%
KAGOME INC. 食品製造販売業 (注1)	33百万 米ドル 12月	100%	売上高	9,034 [85,366千米ドル]	9,636 [101,581千米ドル]	+6.7% [+19.0%]
			営業利益	△209 [△1,982千米ドル]	365 [3,858千米ドル]	— [—]
			四半期純利益	△110 [△1,042千米ドル]	236 [2,490千米ドル]	— [—]
			総資産	6,709 [64,785千米ドル]	5,442 [60,328千米ドル]	△18.9% [△6.9%]
			純資産	3,729 [36,011千米ドル]	3,428 [38,005千米ドル]	△8.1% [+5.5%]
台湾可果美股份有限公司 食品製造販売業	316百万 台湾ドル 12月	50.40%	売上高	1,864 [546百万台湾ドル]	1,231 [431百万台湾ドル]	△34.0% [△21.0%]
			営業利益	154 [45百万台湾ドル]	53 [18百万台湾ドル]	△65.3% [△58.5%]
			四半期純利益	125 [36百万台湾ドル]	43 [15百万台湾ドル]	△65.2% [△58.3%]
			総資産	2,642 [821百万台湾ドル]	2,208 [791百万台湾ドル]	△16.4% [△3.7%]
			純資産	2,198 [683百万台湾ドル]	1,859 [666百万台湾ドル]	△15.4% [△2.5%]
加太菜園㈱ 農産物の生産・販売	90百万円 2月	70.00%	売上高	514	502	△2.3%
			営業利益	19	0	△96.6%
			四半期純利益	△6	△17	—
			総資産	1,829	1,722	△5.9%
			純資産	△523	△555	—
可果美(杭州)食品 有限公司 食品製造販売業	17百万 米ドル 12月	61.00%	売上高	329 [21百万円]	310 [22百万円]	△5.6% [+3.0%]
			営業利益	△249 [△16百万円]	△256 [△18百万円]	— [—]
			四半期純利益	△273 [△18百万円]	△262 [△18百万円]	— [—]
			総資産	857 [56百万円]	657 [49百万円]	△23.4% [△11.9%]
			純資産	750 [49百万円]	314 [23百万円]	△58.1% [△51.8%]
カゴメラビオ㈱ 食品製造販売業 (注2)	— —	—	売上高	8,287	—	—
			営業利益	△414	—	—
			四半期純利益	△583	—	—
			総資産	11,518	—	—
			純資産	123	—	—

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第3四半期 累計期間 (百万円)	当第3四半期 累計期間 (百万円)	増減率
響灘菜園(株) 農産物の生産・販売	50百万円 2月	66.00%	売上高	613	613	+0.0%
			営業利益	△12	△200	-
			四半期純利益	△88	△241	-
			総資産	2,263	2,006	△11.3%
			純資産	△649	△951	-
ケイ・エイチ デリカ(株) 惣菜店の経営	50百万円 2月	60.00%	売上高	38	59	+55.9%
			営業利益	△25	△10	-
			四半期純利益	△24	△10	-
			総資産	50	34	△31.2%
			純資産	45	27	△40.0%
Vegitalia S.p.A. 食品製造販売業	13百万 ユーロ 12月	100%	売上高	905 [5,621千ユーロ]	911 [7,046千ユーロ]	+0.7% [+25.4%]
			営業利益	△849 [△5,274千ユーロ]	△614 [△4,753千ユーロ]	- [-]
			四半期純利益	△1,270 [△7,888千ユーロ]	△570 [△4,413千ユーロ]	- [-]
			総資産	6,320 [42,408千ユーロ]	5,199 [39,475千ユーロ]	△17.7% [△6.9%]
			純資産	△104 [△703千ユーロ]	913 [6,937千ユーロ]	- [-]

持分法適用会社（関連会社）

世羅菜園(株) 農産物の生産・販売	85百万円 2月	47.06%	売上高	715	743	+3.9%
			営業利益	130	153	+18.2%
			四半期純利益	130	155	+18.4%
			総資産	1,670	1,647	△1.4%
			純資産	17	202	-
(有)いわき小名浜菜園 農産物の生産・販売	10百万円 2月	49.00%	売上高	867	1,053	+21.4%
			営業利益	△141	63	-
			四半期純利益	△191	18	-
			総資産	2,724	2,483	△8.9%
			純資産	△1,572	△1,563	-
Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S.A. 食品製造販売業	550千 ユーロ 12月	43.00%	売上高	4,698 [29,185千ユーロ]	4,665 [36,063千ユーロ]	△0.7% [+23.6%]
			営業利益	157 [979千ユーロ]	260 [2,011千ユーロ]	+65.1% [+105.5%]
			四半期純利益	306 [1,901千ユーロ]	359 [2,780千ユーロ]	+17.5% [+46.2%]
			総資産	11,076 [74,315千ユーロ]	10,723 [81,415千ユーロ]	△3.2% [+9.6%]
			純資産	1,201 [8,060千ユーロ]	1,462 [11,104千ユーロ]	+21.7% [+37.8%]

- (注) 1. KAGOME INC. の業績は、同子会社の内蒙古可果美食品有限公司及びKAGOME CREATIVE FOODS INC. を連結しております。
2. 当社は、平成21年3月1付けでカゴメラビオ(株)を吸収合併しております。

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 連結会計期間末 (平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)		増 減 金 額	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)								
I	流 動 資 産							
	現金及び預金	7,392		11,449		4,056	6,804	
	受取手形及び売掛金	26,475		26,880		405	23,932	
	有価証券	7,538		25,013		17,474	9,233	
	商品及び製品	6,904		6,972		68	7,442	
	仕掛品	31		28		△ 2	33	
	原材料及び貯蔵品	15,821		16,812		991	17,087	
	その他	12,531		8,985		△ 3,545	10,964	
	貸倒引当金	△ 109		△ 112		△ 2	△ 100	
	流動資産合計	76,585	53.1	96,031	60.2	19,446	75,398	53.5
II	固 定 資 産							
	有形固定資産							
	建物及び構築物(純額)	15,190		13,991		△ 1,199	14,677	
	機械装置及び運搬具(純額)	15,642		13,017		△ 2,624	14,619	
	工具、器具及び備品(純額)	780		713		△ 66	766	
	土地	12,246		11,737		△ 508	11,697	
	リース資産(純額)	3,161		2,646		△ 514	3,021	
	建設仮勘定	459		231		△ 227	289	
	有形固定資産合計	47,480	32.9	42,338	26.5	△ 5,142	45,071	32.0
	無形固定資産							
	のれん	229		172		△ 57	213	
	ソフトウェア	1,648		1,643		△ 5	1,778	
	その他	445		384		△ 61	424	
	無形固定資産合計	2,324	1.6	2,200	1.4	△ 123	2,415	1.7
	投資その他の資産							
	投資有価証券	13,485		13,880		394	12,284	
	その他	4,571		5,317		746	5,904	
	貸倒引当金	△ 157		△ 151		5	△ 136	
	投資その他の資産合計	17,899	12.4	19,046	11.9	1,146	18,051	12.8
	固定資産合計	67,704	46.9	63,584	39.8	△ 4,119	65,539	46.5
	資産合計	144,289	100.0	159,616	100.0	15,327	140,938	100.0

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 連結会計期間末 (平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)		増 減 金 額	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)								
I 流 動 負 債								
支払手形及び買掛金		14,523		13,175		△ 1,348	13,031	
短期社債		—		20,000		20,000	8,000	
短期借入金		9,079		2,046		△ 7,033	3,177	
一年内返済予定の長期借入金		2,000		2,746		746	2,400	
未払金		7,891		8,049		157	7,887	
未払法人税等		1,492		2,943		1,451	122	
賞与引当金		765		1,137		372	1,073	
役員賞与引当金		—		46		46	—	
その他		5,415		4,201		△ 1,214	1,891	
流動負債合計		41,168	28.5	54,344	34.1	13,176	37,583	26.7
II 固 定 負 債								
長期借入金		6,434		6,683		249	6,651	
退職給付引当金		2,675		2,606		△ 68	2,379	
その他		7,565		6,061		△ 1,504	6,616	
固定負債合計		16,675	11.6	15,352	9.6	△ 1,323	15,647	11.1
負債合計		57,843	40.1	69,697	43.7	11,853	53,230	37.8
(純資産の部)								
I 株 主 資 本								
資本金		19,985	13.9	19,985	12.5	—	19,985	14.2
資本剰余金		23,733	16.4	23,733	14.9	—	23,733	16.8
利益剰余金		43,508	30.1	47,164	29.5	3,656	44,496	31.5
自己株式		△ 67	△ 0.0	△ 204	△ 0.1	△ 137	△ 200	△ 0.1
株主資本合計		87,159	60.4	90,678	56.8	3,518	88,014	62.4
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等								
その他有価証券評価差額金		129	0.1	513	0.3	384	△ 225	△ 0.2
繰延ヘッジ損益		△ 1,809	△ 1.2	△ 1,063	△ 0.7	745	89	0.1
為替換算調整勘定		△ 823	△ 0.6	△ 1,572	△ 1.0	△ 748	△ 1,727	△ 1.2
評価・換算差額等合計		△ 2,503	△ 1.7	△ 2,121	△ 1.4	381	△ 1,862	△ 1.3
III 少 数 株 主 持 分		1,789	1.2	1,362	0.9	△ 426	1,555	1.1
純 資 産 合 計		86,445	59.9	89,919	56.3	3,473	87,707	62.2
負債純資産合計		144,289	100.0	159,616	100.0	15,327	140,938	100.0

(4) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		増 減		前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
		I 売 上 高	137,983	100.0	135,265	100.0	△ 2,717	△ 2.0	175,134
II 売 上 原 価	75,635	54.8	70,967	52.5	△ 4,668		96,519	55.1	
売 上 総 利 益	62,347	45.2	64,298	47.5	1,950	3.1	78,614	44.9	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	57,770	41.9	57,715	42.6	△ 54		74,167	42.4	
営 業 利 益	4,577	3.3	6,582	4.9	2,005	43.8	4,447	2.5	
IV 営 業 外 収 益									
受 取 利 息	105		177		71		155		
受 取 配 当 金	184		187		2		247		
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	—		215		215		—		
そ の 他	391		366		△ 24		490		
営 業 外 収 益 合 計	682	0.5	947	0.7	265		893	0.5	
V 営 業 外 費 用									
支 払 利 息	450		277		△ 172		576		
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	21		—		△ 21		38		
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	157		—		△ 157		161		
そ の 他	221		144		△ 76		314		
営 業 外 費 用 合 計	850	0.6	422	0.3	△ 428		1,091	0.6	
経 常 利 益	4,408	3.2	7,108	5.3	2,699	61.2	4,249	2.4	
VI 特 別 利 益									
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	1		0		△ 1		10		
固 定 資 産 売 却 益	2		131		129		6		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	61		—		△ 61		62		
適 格 退 職 年 金 終 了 益	—		—		—		100		
特 別 利 益 合 計	65	0.1	131	0.1	65		179	0.1	
VII 特 別 損 失									
固 定 資 産 処 分 損	830		126		△ 703		1,136		
リ ー ス 会 計 基 準 適 用 に 伴 う 影 響 額	98		—		△ 98		98		
投 資 有 価 証 券 売 却 損	—		—		—		0		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		6		6		574		
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	4		2		△ 2		22		
訴 訟 関 連 損 失	116		—		△ 116		152		
事 業 再 編 損	9		—		△ 9		182		
特 別 損 失 合 計	1,060	0.8	136	0.1	△ 924		2,167	1.2	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,414	2.5	7,103	5.3	3,689	108.1	2,262	1.3	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	2,706		3,028		321		694		
法 人 税 等 調 整 額	△ 237		8		246		△ 328		
法 人 税 等 合 計	2,468	1.8	3,037	2.2	568		366	0.3	
少 数 株 主 損 失 (△)	△ 66	△ 0.0	△ 92	△ 0.0	△ 26		△ 105	△ 0.1	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,012	0.7	4,159	3.1	3,147	311.0	2,000	1.1	

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)		増 減	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
		I 売 上 高	39,803	100.0	40,743	100.0	939
II 売 上 原 価	22,481	56.5	22,175	54.4	△ 305		
売 上 総 利 益	17,322	43.5	18,567	45.6	1,245	7.2	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	15,586	39.1	17,292	42.5	1,705	10.9	
営 業 利 益	1,735	4.4	1,275	3.1	△ 460	△ 26.5	
IV 営 業 外 収 益							
受 取 利 息	38		69		31		
受 取 配 当 金	58		58		△ 0		
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	—		84		84		
そ の 他	49		111		62		
営 業 外 収 益 合 計	146	0.3	323	0.8	177		
V 営 業 外 費 用							
支 払 利 息	146		82		△ 64		
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	110		—		△ 110		
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	52		—		△ 52		
そ の 他	137		49		△ 88		
営 業 外 費 用 合 計	446	1.1	131	0.3	△ 314		
経 常 利 益	1,435	3.6	1,467	3.6	32	2.2	
VI 特 別 利 益							
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	1		—		△ 1		
固 定 資 産 売 却 益	—		131		131		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	0		—		△ 0		
特 別 利 益 合 計	1	0.0	131	0.3	129		
VII 特 別 損 失							
固 定 資 産 処 分 損	717		25		△ 692		
訴 訟 関 連 損 失	116		—		△ 116		
事 業 再 編 損	9		—		△ 9		
特 別 損 失 合 計	844	2.1	25	0.0	△ 819		
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	593	1.5	1,573	3.9	980	165.4	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	775		733		△ 42		
法 人 税 等 調 整 額	△ 23		10		33		
法 人 税 等 合 計	751	1.9	743	1.7	△ 8		
少 数 株 主 損 失 (△)	△ 69	△ 0.2	△ 55	△ 0.0	13		
四 半 期 純 利 益 又 は 純 損 失 (△)	△ 89	△ 0.2	886	2.2	975	—	

(5) 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
株 主 資 本				
資 本 金				
前 期 末 残 高		19,985	19,985	19,985
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		19,985	19,985	19,985
資 本 剰 余 金				
前 期 末 残 高		23,733	23,733	23,733
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		23,733	23,733	23,733
利 益 剰 余 金				
前 期 末 残 高		43,989	44,496	43,989
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,012	4,159	2,000
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 481	2,667	506
四 半 期 (当 期) 末 残 高		43,508	47,164	44,496
自 己 株 式				
前 期 末 残 高		△ 42	△ 200	△ 42
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
自 己 株 式 の 取 得		△ 24	△ 4	△ 157
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 24	△ 4	△ 157
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 67	△ 204	△ 200
株 主 資 本 合 計				
前 期 末 残 高		87,665	88,014	87,665
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,012	4,159	2,000
自 己 株 式 の 取 得		△ 24	△ 4	△ 157
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 506	2,663	349
四 半 期 (当 期) 末 残 高		87,159	90,678	88,014
評 価 ・ 換 算 差 額 等				
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金				
前 期 末 残 高		1,022	△ 225	1,022
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (当 期) 中 の 変 動 額 (純 額)		△ 892	739	△ 1,247
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 892	739	△ 1,247
四 半 期 (当 期) 末 残 高		129	513	△ 225

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
繰 延 へ ッ ジ 損 益				
前 期 末 残 高		△ 9	89	△ 9
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 1,800	△ 1,153	98
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 1,800	△ 1,153	98
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 1,809	△ 1,063	89
為 替 換 算 調 整 勘 定				
前 期 末 残 高		△ 323	△ 1,727	△ 323
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 500	154	△ 1,403
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 500	154	△ 1,403
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 823	△ 1,572	△ 1,727
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計				
前 期 末 残 高		689	△ 1,862	689
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 3,193	△ 258	△ 2,552
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 3,193	△ 258	△ 2,552
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 2,503	△ 2,121	△ 1,862
少 数 株 主 持 分				
前 期 末 残 高		2,022	1,555	2,022
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 233	△ 192	△ 467
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 233	△ 192	△ 467
四 半 期 (当 期) 末 残 高		1,789	1,362	1,555
純 資 産 合 計				
前 期 末 残 高		90,378	87,707	90,378
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,012	4,159	2,000
自 己 株 式 の 取 得		△ 24	△ 4	△ 157
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 3,426	△ 451	△ 3,019
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 3,932	2,211	△ 2,670
四 半 期 (当 期) 末 残 高		86,445	89,919	87,707

(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別		増 減	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
	前第3四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	3,414	7,103	3,689	2,262
2 減 価 償 却 費	5,238	4,549	△ 689	7,079
3 リース会計基準適用に伴う影響額	98	—	△ 98	98
4 受取利息及び受取配当金	△ 290	△ 365	△ 74	△ 402
5 支 払 利 息	450	277	△ 172	576
6 賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 1,204	108	1,313	△ 883
7 その他の引当金の増減額(△は減少)	185	237	52	△ 96
8 持分法による投資損益(△は益)	21	△ 215	△ 236	38
9 固 定 資 産 処 分 損	830	126	△ 703	1,136
10 売上債権の増減額(△は増加)	38	△ 2,889	△ 2,928	2,403
11 たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 2,899	826	3,725	△ 5,371
12 未収入金の増減額(△は増加)	1,070	15	△ 1,054	873
13 仕入債務の増減額(△は減少)	227	1,504	1,276	△ 577
14 未払金の増減額(△は減少)	△ 1,274	832	2,107	△ 2,108
15 その他の流動資産の増減額(△は増加)	△ 983	△ 67	916	△ 489
16 その他の流動負債の増減額(△は減少)	579	513	△ 65	290
17 そ の 他 の 増 加 額	146	100	△ 45	789
18 そ の 他 の 減 少 額	△ 306	△ 131	175	△ 289
小 計	5,340	12,529	7,188	5,328
19 利息及び配当金の受取額	264	338	74	368
20 利息の支払額	△ 413	△ 243	170	△ 574
21 法人税等の支払額	△ 1,576	△ 185	1,390	△ 1,565
22 法人税等の還付額	580	653	72	580
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,195	13,092	8,896	4,137
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 定期預金の預入による支出	—	△ 7,000	△ 7,000	—
2 有価証券の取得による支出	△ 8	△ 23,142	△ 23,133	△ 12
3 有価証券の売却による収入	276	8,000	7,723	277
4 固定資産の取得による支出	△ 3,392	△ 2,342	1,050	△ 3,678
5 固定資産の除却による支出	△ 20	△ 0	19	△ 26
6 固定資産の売却による収入	17	182	165	158
7 貸付けによる支出	△ 457	△ 215	242	△ 2,556
8 貸付金の回収による収入	147	887	739	192
9 そ の 他 の 増 加 額	157	158	1	259
10 そ の 他 の 減 少 額	△ 31	△ 72	△ 41	△ 45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,311	△ 23,544	△ 20,233	△ 5,431

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第3四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	増減	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
Ⅲ財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 短期社債の純増減額(△は減少)	—	12,000	12,000	8,000
2 短期借入金の純増減額(△は減少)	3,478	△ 1,224	△ 4,702	△ 1,654
3 長期借入れによる収入	1,127	1,730	603	3,067
4 長期借入金の返済による支出	△ 1,090	△ 1,410	△ 319	△ 2,131
5 ファイナンス・リース債務の返済による支出	△ 704	△ 678	25	△ 930
6 少数株主からの株式取得による支出	△ 227	—	227	△ 227
7 配当金の支払額	△ 1,476	△ 1,481	△ 5	△ 1,478
8 少数株主への配当金の支払額	△ 54	△ 50	3	△ 54
9 自己株式の取得による支出	△ 24	△ 4	20	△ 157
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,027	8,879	7,852	4,433
Ⅳ現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 85	12	97	△ 200
Ⅴ現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,826	△ 1,560	△ 3,386	2,937
Ⅵ新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	15	—	△ 15	15
Ⅶ現金及び現金同等物の期首残高	13,059	16,013	2,953	13,059
Ⅷ現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	14,901	14,453	△ 448	16,013

(注)前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、当第3四半期連結累計期間の表示に組替えております。

(7) 販売費及び一般管理費明細

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		増減		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
販 売 手 数 料	2,746	2.0	3,041	2.2	294	10.7	3,541	2.0
販 売 促 進 費	22,632	16.4	24,875	18.4	2,243	9.9	29,305	16.7
広 告 宣 伝 費	5,453	4.0	4,181	3.1	△ 1,271	△ 23.3	6,784	3.9
運 賃 ・ 保 管 料	7,288	5.3	6,914	5.1	△ 374	△ 5.1	9,081	5.2
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	17	0.0	42	0.0	24	137.0	30	0.0
人 件 費	10,582	7.7	10,607	7.8	25	0.2	13,865	7.9
減 価 償 却 費	1,333	1.0	1,346	1.0	12	1.0	1,824	1.0
そ の 他	7,716	5.6	6,706	5.0	△ 1,009	△ 13.1	9,733	5.6
合 計	57,770	41.9	57,715	42.6	△ 54	△ 0.1	74,167	42.4

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)		増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
販 売 手 数 料	759	1.9	927	2.3	167	22.1
販 売 促 進 費	6,537	16.4	7,472	18.3	934	14.3
広 告 宣 伝 費	305	0.8	759	1.9	454	149.1
運 賃 ・ 保 管 料	2,101	5.3	2,070	5.1	△ 30	△ 1.4
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 2	△ 0.0	20	0.1	23	—
人 件 費	3,202	8.0	3,485	8.6	283	8.8
減 価 償 却 費	453	1.1	456	1.1	3	0.7
そ の 他	2,230	5.6	2,098	5.2	△ 131	△ 5.9
合 計	15,586	39.1	17,292	42.5	1,705	10.9

(注) 百分比は、売上高に対する割合です。

(8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
	(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
商 品 及 び 製 品	122	65	142
原 材 料	129	70	200
輸 入 雑 損 失 等	214	42	248
合 計	466	179	591

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間
	(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	(自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
商 品 及 び 製 品	18	33
原 材 料	64	9
輸 入 雑 損 失 等	56	2
合 計	138	45

(9) 支払利息明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
	(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
支 払 利 息	351	195	444
リ ー ス 支 払 利 息	99	82	132
合 計	450	277	576

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間
	(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	(自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
支 払 利 息	115	56
リ ー ス 支 払 利 息	31	26
合 計	146	82

(10) 有価証券関係

前第3四半期連結会計期間末(平成20年12月31日)

その他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	10,339	10,555	216
その他	32	30	△ 1
計	10,371	10,586	214

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)

その他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,972	10,835	862
その他	27	27	△ 0
計	10,000	10,863	862

前連結会計年度末(平成21年3月31日)

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,805	9,415	△ 389
その他	27	24	△ 2
計	9,832	9,440	△ 391

(11) セグメント別売上高

事業の種類		前第3四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		増減		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)	構成比(%)
飲料	外部顧客に対するもの セグメント間取引	69,926	-	67,275	-	△ 2,651	△ 3.8	88,311	-
	計	69,926	47.9	67,275	46.6	△ 2,651	△ 3.8	88,311	47.8
食品	外部顧客に対するもの セグメント間取引	21,257	-	21,914	-	656	3.1	28,092	-
	計	21,257	14.5	21,914	15.2	656	3.1	28,092	15.1
ギフト	外部顧客に対するもの セグメント間取引	7,313	-	7,235	-	△ 77	△ 1.1	7,509	-
	計	7,313	5.0	7,235	5.1	△ 77	△ 1.1	7,509	4.1
生鮮野菜	外部顧客に対するもの セグメント間取引	5,000	-	4,926	-	△ 74	△ 1.5	6,531	-
	計	5,000	3.4	4,926	3.4	△ 74	△ 1.5	6,531	3.5
通販	外部顧客に対するもの セグメント間取引	5,066	-	5,127	-	61	1.2	6,178	-
	計	5,066	3.5	5,127	3.6	61	1.2	6,178	3.3
業務用	外部顧客に対するもの セグメント間取引	27,833	-	27,427	-	△ 406	△ 1.5	36,464	-
	計	27,833	19.1	27,427	19.0	△ 406	△ 1.5	36,464	19.7
その他	外部顧客に対するもの セグメント間取引	230	3	204	4	△ 25	△ 11.0	328	4
	計	233	0.2	209	0.1	△ 24	△ 10.5	332	0.2
食品セグメント計		136,629	3	134,112	4	△ 2,516	△ 1.8	173,416	4
食品セグメント計		136,632	93.6	134,116	93.0	△ 2,515	△ 1.8	173,421	93.7
物流	外部顧客に対するもの セグメント間取引	921	-	753	-	△ 167	△ 18.2	1,139	-
	計	7,566	-	8,526	-	959	-	9,389	-
物流計		8,488	5.8	9,280	6.4	792	9.3	10,529	5.7
不動産	外部顧客に対するもの セグメント間取引	433	-	400	-	△ 33	△ 7.7	578	-
	計	410	-	429	-	18	-	546	-
不動産計		844	0.6	829	0.6	△ 15	△ 1.8	1,125	0.6
その他セグメント計	外部顧客に対するもの セグメント間取引	1,354	-	1,153	-	△ 201	△ 14.8	1,717	-
	計	7,977	-	8,955	-	978	-	9,936	-
その他セグメント計		9,332	6.4	10,109	7.0	776	8.3	11,654	6.3
セグメント売上高		145,965	100.0	144,226	100.0	△ 1,739	△ 1.2	185,075	100.0
セグメント間取引		△ 7,981	-	△ 8,960	-	△ 978	-	△ 9,941	-
連結売上高		137,983	-	135,265	-	△ 2,717	△ 2.0	175,134	-

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事㈱	30,011	21.8	29,614	21.9	37,628	21.5

(12月31日に終了した3ヶ月間)

事業の種類		前第3四半期 連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)		増減	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
飲料	外部顧客に対するもの	17,984		18,206		221	1.2
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	17,984	42.6	18,206	41.9	221	1.2
食品	外部顧客に対するもの	6,711		7,540		828	12.4
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	6,711	15.9	7,540	17.4	828	12.4
ギフト	外部顧客に対するもの	2,085		2,085		△ 0	△ 0.0
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	2,085	4.9	2,085	4.8	△ 0	△ 0.0
生鮮野菜	外部顧客に対するもの	1,380		1,386		5	0.4
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	1,380	3.3	1,386	3.2	5	0.4
通販	外部顧客に対するもの	1,541		1,719		177	11.5
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	1,541	3.7	1,719	4.0	177	11.5
業務用	外部顧客に対するもの	9,556		9,371		△ 185	△ 1.9
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	9,556	22.7	9,371	21.6	△ 185	△ 1.9
その他	外部顧客に対するもの	90		44		△ 46	△ 51.1
	セグメント間取引	0		0		0	
	計	90	0.2	44	0.1	△ 45	△ 50.5
食品セグメント計	外部顧客に対するもの	39,351		40,353		1,002	2.5
	セグメント間取引	0		0		0	
	計	39,351	93.3	40,354	92.9	1,002	2.5
物流	外部顧客に対するもの	311		246		△ 64	△ 20.8
	セグメント間取引	2,250		2,532		281	
	計	2,562	6.1	2,778	6.4	216	8.4
不動産	外部顧客に対するもの	141		143		2	1.9
	セグメント間取引	137		142		5	
	計	278	0.6	286	0.7	7	2.8
その他セグメント計	外部顧客に対するもの	452		390		△ 62	△ 13.7
	セグメント間取引	2,388		2,674		286	
	計	2,841	6.7	3,065	7.1	224	7.9
セグメント売上高		42,192	100.0	43,419	100.0	1,226	2.9
セグメント間取引		△ 2,388	—	△ 2,675	—	△ 286	
連結売上高		39,803	—	40,743	—	939	2.4

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事㈱	8,237	20.7	8,590	21.1

(12) 四半期損益情報

(単位：百万円)

前連結会計年度	第1四半期 連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	第2四半期 連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	第4四半期 連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	通期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	48,620 (△8.2%)	49,559 (△13.3%)	39,803 (△18.4%)	37,150 (△10.7%)	175,134 (△12.6%)
営業利益 (対売上高比率)	1,504 (3.1%)	1,336 (2.7%)	1,735 (4.4%)	△129 (△0.3%)	4,447 (2.5%)
経常利益 (対売上高比率)	1,682 (3.5%)	1,290 (2.6%)	1,435 (3.6%)	△159 (△0.4%)	4,249 (2.4%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,483 (3.1%)	1,337 (2.7%)	593 (1.5%)	△1,151 (△3.1%)	2,262 (1.3%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	693 (1.4%)	407 (0.8%)	△89 (△0.2%)	988 (2.7%)	2,000 (1.1%)

(単位：百万円)

当連結会計年度	第1四半期 連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	第2四半期 連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	(※)第4四半期 連結会計期間予想 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	通期予想 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	45,197 (△7.0%)	49,324 (△0.5%)	40,743 (2.4%)	37,736 (1.6%)	173,000 (△1.2%)
営業利益 (対売上高比率)	2,802 (6.2%)	2,504 (5.1%)	1,275 (3.1%)	△981 (△2.6%)	5,600 (3.2%)
経常利益 (対売上高比率)	3,129 (6.9%)	2,510 (5.1%)	1,467 (3.6%)	△1,008 (△2.7%)	6,100 (3.5%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	3,117 (6.9%)	2,412 (4.9%)	1,573 (3.9%)	△1,003 (△2.7%)	6,100 (3.5%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,948 (4.3%)	1,324 (2.7%)	886 (2.2%)	△759 (△2.0%)	3,400 (2.0%)

(※) 第4四半期連結会計期間予想は、公表している通期予想から第3四半期連結累計期間実績を差し引いた数値であります。

(13) 事業別連結営業利益

＜前連結会計年度＞

(単位：百万円)

平成21年3月期第1四半期連結会計期間（平成20年4月1日～平成20年6月30日）－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	28,348	7,072	2,226	1,408	9,007	556	-	48,620
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,792	△ 2,792	-
計	28,348	7,072	2,226	1,408	9,007	3,349	△ 2,792	48,620
II 営業費用	27,456	6,553	2,531	1,364	8,904	3,098	△ 2,792	47,115
営業利益	892	518	△ 304	44	103	250	-	1,504
売上高営業利益率(%)	3.2%	7.3%	△ 13.7%	3.1%	1.1%	7.5%	-	3.1%

平成21年3月期第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日～平成20年9月30日）－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	28,821	7,474	1,394	2,116	9,268	485	-	49,559
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,799	△ 2,799	-
計	28,821	7,474	1,394	2,116	9,268	3,284	△ 2,799	49,559
II 営業費用	28,933	6,318	1,612	1,617	9,404	3,136	△ 2,799	48,223
営業利益	△ 112	1,155	△ 218	498	△ 135	148	-	1,336
売上高営業利益率(%)	△ 0.4%	15.5%	△ 15.6%	23.5%	△ 1.5%	4.5%	-	2.7%

平成21年3月期第3四半期連結会計期間（平成20年12月1日～平成20年12月31日）－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	20,070	6,711	1,380	1,541	9,556	542	-	39,803
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,388	△ 2,388	-
計	20,070	6,711	1,380	1,541	9,556	2,931	△ 2,388	39,803
II 営業費用	19,464	6,079	1,616	1,102	9,434	2,759	△ 2,388	38,068
営業利益	605	631	△ 236	439	122	172	-	1,735
売上高営業利益率(%)	3.0%	9.4%	△ 17.0%	28.5%	1.3%	5.9%	-	4.4%

平成21年3月期第4四半期連結会計期間（平成21年1月1日～平成21年3月31日）－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	18,581	6,835	1,531	1,113	8,633	462	-	37,150
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	1,962	△ 1,962	-
計	18,581	6,835	1,531	1,113	8,633	2,424	△ 1,962	37,150
II 営業費用	19,382	6,121	1,697	853	8,842	2,350	△ 1,962	37,279
営業利益	△ 801	714	△ 166	260	△ 209	74	-	△ 129
売上高営業利益率(%)	△ 4.3%	10.4%	△ 10.8%	23.4%	△ 2.4%	3.1%	-	△ 0.3%

平成21年3月期通期－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	95,820	28,092	6,531	6,178	36,464	2,045	-	175,134
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	9,941	△ 9,941	-
計	95,820	28,092	6,531	6,178	36,464	11,987	△ 9,941	175,134
II 営業費用	95,235	25,071	7,456	4,936	36,584	11,343	△ 9,941	170,686
営業利益	585	3,021	△ 925	1,242	△ 119	643	-	4,447
売上高営業利益率(%)	0.6%	10.8%	△ 14.2%	20.1%	△ 0.3%	5.4%	-	2.5%

<当連結会計年度>

(単位：百万円)

平成22年3月期第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	25,236	7,115	2,279	1,247	8,838	479	-	45,197
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,924	△ 2,924	-
計	25,236	7,115	2,279	1,247	8,838	3,404	△ 2,924	45,197
II 営業費用	23,687	6,362	2,300	1,197	8,532	3,239	△ 2,924	42,394
営業利益	1,549	752	△ 20	50	306	165	-	2,802
売上高営業利益率(%)	6.1%	10.6%	△ 0.9%	4.0%	3.5%	4.8%	-	6.2%

平成22年3月期第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	28,982	7,259	1,260	2,160	9,217	444	-	49,324
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	3,359	△ 3,359	-
計	28,982	7,259	1,260	2,160	9,217	3,804	△ 3,359	49,324
II 営業費用	27,900	6,232	1,408	1,950	9,003	3,684	△ 3,359	46,820
営業利益	1,081	1,026	△ 147	209	214	119	-	2,504
売上高営業利益率(%)	3.7%	14.1%	△ 11.7%	9.7%	2.3%	3.1%	-	5.1%

平成22年3月期第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日～平成21年12月31日）－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	20,292	7,540	1,386	1,719	9,371	434	-	40,743
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,675	△ 2,675	-
計	20,292	7,540	1,386	1,719	9,371	3,110	△ 2,675	40,743
II 営業費用	19,714	6,996	1,833	1,518	9,107	2,974	△ 2,675	39,468
営業利益	577	543	△ 447	201	263	136	-	1,275
売上高営業利益率(%)	2.8%	7.2%	△ 32.3%	11.7%	2.8%	4.4%	-	3.1%

平成22年3月期第4四半期連結会計期間（平成22年1月1日～平成22年3月31日）－ 予想

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	18,990	7,086	1,475	1,274	8,474	443	-	37,736
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	1,742	△ 1,742	-
計	18,990	7,086	1,475	1,274	8,474	2,182	△ 1,742	37,736
II 営業費用	19,999	6,710	1,559	1,335	8,658	2,203	△ 1,742	38,718
営業利益	△ 1,007	379	△ 86	△ 60	△ 183	△ 20	-	△ 981
売上高営業利益率(%)	△ 5.3%	5.3%	△ 5.8%	△ 4.7%	△ 2.2%	△ 0.9%	-	△ 2.6%

平成22年3月期通期－ 予想

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	93,500	29,000	6,400	6,400	35,900	1,800	-	173,000
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	10,700	△ 10,700	-
計	93,500	29,000	6,400	6,400	35,900	12,500	△ 10,700	173,000
II 営業費用	91,300	26,300	7,100	6,000	35,300	12,100	△ 10,700	167,400
営業利益	2,200	2,700	△ 700	400	600	400	-	5,600
売上高営業利益率(%)	2.4%	9.3%	△ 10.9%	6.3%	1.7%	3.2%	-	3.2%

<増減>

(単位：百万円)

第1四半期連結会計期間 - 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	△ 3,112	43	53	△ 161	△ 169	△ 77	-	△ 3,423
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	132	△ 132	-
計	△ 3,112	43	53	△ 161	△ 169	55	△ 132	△ 3,423
II 営業費用	△ 3,769	△ 191	△ 231	△ 167	△ 372	141	△ 132	△ 4,721
営業利益	657	234	284	6	203	△ 85	-	1,298

第2四半期連結会計期間 - 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	161	△ 215	△ 134	44	△ 51	△ 41	-	△ 234
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	560	△ 560	-
計	161	△ 215	△ 134	44	△ 51	520	△ 560	△ 234
II 営業費用	△ 1,033	△ 86	△ 204	333	△ 401	548	△ 560	△ 1,403
営業利益	1,193	△ 129	71	△ 289	349	△ 29	-	1,168

第3四半期連結会計期間 - 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	221	828	5	177	△ 185	△ 108	-	939
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	286	△ 286	-
計	221	828	5	177	△ 185	179	△ 286	939
II 営業費用	250	917	217	416	△ 327	215	△ 286	1,400
営業利益	△ 27	△ 88	△ 211	△ 238	141	△ 36	-	△ 460

第4四半期連結会計期間 - 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	409	251	△ 56	161	△ 159	△ 19	-	586
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	△ 220	220	-
計	409	251	△ 56	161	△ 159	△ 242	220	586
II 営業費用	617	589	△ 138	482	△ 184	△ 147	220	1,439
営業利益	△ 206	△ 335	80	△ 320	26	△ 94	-	△ 852

通期 - 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	△ 2,320	908	△ 131	222	△ 564	△ 245	-	△ 2,134
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	759	△ 759	-
計	△ 2,320	908	△ 131	222	△ 564	513	△ 759	△ 2,134
II 営業費用	△ 3,935	1,229	△ 356	1,064	△ 1,284	757	△ 759	△ 3,286
営業利益	1,615	△ 321	225	△ 842	719	△ 243	-	1,153

(14) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 会計期間末 (平成20年12月31日)		当第3四半期 会計期間末 (平成21年12月31日)		増 減 金 額	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)								
I 流 動 資 産								
現金及び預金		3,428		9,697		6,269	5,262	
受取手形		64		41	△	22	47	
売掛金		24,635		25,371		736	22,504	
有価証券		7,508		24,986		17,477	9,208	
商品及び製品		5,302		5,386		83	5,989	
仕掛品		13		27		14	32	
原材料及び貯蔵品		13,610		15,639		2,028	14,173	
前払費用		5,231		2,419	△	2,811	4,426	
繰延税金資産		569		363	△	205	367	
短期貸付		2,614		1,877	△	737	1,104	
未収入金		4,101		1,209	△	2,892	1,588	
デリバティブ債権		2,356		2,102	△	254	2,868	
その他		—		—		—	149	
貸倒引当金		149		92	△	57	32	
		△ 49		△ 59		△ 10	△ 42	
流動資産合計		69,536	54.0	89,155	59.7	19,618	67,713	52.5
II 固 定 資 産								
有形固定資産								
建物(純額)		8,165		9,163		998	9,647	
取得価額		20,112		24,248		4,136	24,234	
減価償却累計額		11,947		15,085		3,137	14,587	
構築物(純額)		822		944		122	1,013	
取得価額		3,401		3,826		424	3,989	
減価償却累計額		2,579		2,882		302	2,976	
機械及び装置(純額)		6,663		9,037		2,373	10,476	
取得価額		39,023		50,431		11,407	50,954	
減価償却累計額		32,359		41,393		9,034	40,478	
車両運搬具(純額)		6		5	△	1	5	
取得価額		84		87		3	87	
減価償却累計額		77		82	△	4	81	
工具、器具及び備品(純額)		516		508	△	8	544	
取得価額		4,152		4,497		344	4,474	
減価償却累計額		3,636		3,989	△	353	3,930	
土地		2,618		5,161		2,542	5,161	
リース資産(純額)		1,201		1,160	△	40	1,329	
取得価額		2,780		2,492	△	288	2,914	
減価償却累計額		1,579		1,332		247	1,585	
建設仮勘定		53		80		26	82	
有形固定資産合計		20,047	15.6	26,060	17.5	6,013	28,261	21.9
無形固定資産								
借地権		0		155		155	155	
商標		117		87	△	30	110	
ソフトウエア		1,574		1,538	△	35	1,659	
その他		35		44		9	45	
無形固定資産合計		1,727	1.3	1,826	1.2	98	1,970	1.5
投資その他の資産								
投資有価証券		12,489		12,845		356	11,387	
関係会社株		11,071		9,987	△	1,083	9,987	
出資		15		15		—	15	
関係会社出資		1,142		1,142		—	1,142	
関係会社長期貸付		10,200		6,300	△	3,900	6,060	
破産更生債権		30		19	△	11	3	
長期前払費用		121		90	△	31	110	
繰延税金資産		1,116		555	△	560	1,069	
保険積立		335		249	△	85	273	
敷金		655		655	△	0	659	
その他		456		463		6	466	
貸倒引当金		△ 152		△ 147		5	△ 132	
投資その他の資産合計		37,481	29.1	32,177	21.6	△ 5,304	31,044	24.1
固定資産合計		59,256	46.0	60,064	40.3	807	61,277	47.5
資産合計		128,793	100.0	149,220	100.0	20,426	128,990	100.0

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 会計期間末 (平成20年12月31日)		当第3四半期 会計期間末 (平成21年12月31日)		増 減 金 額	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
(負債の部)									
I 流 動 負 債									
支払手形		423		370		△ 52		383	
買掛金		13,273		12,108		△ 1,164		11,844	
短期借入金		—		20,000		20,000		8,000	
一年以内返済予定の長期借入金		5,950		480		△ 5,470		700	
リース負債		2,000		2,746		746		2,400	
未払金		525		494		△ 31		539	
未払費用		7,128		7,649		520		7,964	
未払法人税等		356		435		79		362	
未払消費税等		1,347		2,720		1,372		—	
前受り金		129		564		434		10	
前受り金		—		9		9		—	
前受り金		325		149		△ 176		116	
賞与引当金		3		1		△ 2		6	
役員賞与引当金		429		924		494		942	
設備関係支払手形		—		46		46		—	
デブリ債		19		87		67		120	
その他		3,030		1,781		△ 1,249		—	
流動負債合計		184		189		5		1	
		35,127	27.2	50,759	34.0	15,632		33,392	25.9
II 固 定 負 債									
長期借入金		4,000		4,684		684		4,600	
退職給付引当金		749		639		△ 110		868	
受入敷金の保証金		1,701		2,322		621		2,076	
その他		342		323		△ 18		342	
固定負債合計		226		269		43		236	
		7,020	5.5	8,239	5.5	1,219		8,123	6.3
負債合計		42,147	32.7	58,999	39.5	16,851		41,516	32.2
(純資産の部)									
I 株 主 資 本									
資本金		19,985	15.6	19,985	13.4	—		19,985	15.5
資本剰余金		23,733	18.4	23,733	15.9	—		23,733	18.4
資本準備金		23,733		23,733		—		23,733	
利益剰余金		44,771	34.8	47,289	31.7	2,517		44,150	34.2
利益準備金		1,193		1,193		—		1,193	
その他利益剰余金		43,578		46,096		2,517		42,957	
特別償却準備金		29		10		△ 19		10	
固定資産圧縮積立金		906		867		△ 39		867	
株式消却積立金		3,256		3,256		—		3,256	
トマト翁記念基金		50		50		—		50	
退職給与積立金		175		175		—		175	
配当準備積立金		330		330		—		330	
別途途積立金		32,810		33,810		1,000		32,810	
繰越利益剰余金		6,020		7,596		1,576		5,457	
自己株式		△ 67	△ 0.1	△ 204	△ 0.1	△ 137		△ 200	△ 0.2
株主資本合計		88,423	68.7	90,803	60.9	2,380		87,668	67.9
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等									
その他有価証券評価差額金		31	0.0	480	0.3	448	△ 282	△ 0.2	
繰延ヘッジ損益		△ 1,809	△ 1.4	△ 1,063	△ 0.7	745	89	0.1	
評価・換算差額等合計		△ 1,777	△ 1.4	△ 583	△ 0.4	1,194	△ 193	△ 0.1	
純 資 産 合 計		86,645	67.3	90,220	60.5	3,575		87,474	67.8
負 債 純 資 産 合 計		128,793	100.0	149,220	100.0	20,426		128,990	100.0

(注)この四半期個別貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(15) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第3四半期 累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期 累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		増 減		前事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
	I 売 上 高	124,014	100.0	123,758	100.0	△ 255	△ 0.2	156,698
II 売 上 原 価	63,761	51.4	62,330	50.4	△ 1,431	△ 2.2	80,493	51.4
売 上 総 利 益	60,252	48.6	61,428	49.6	1,175	2.0	76,204	48.6
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	54,644	44.1	54,530	44.0	△ 113	△ 0.2	69,966	44.6
営 業 利 益	5,608	4.5	6,898	5.6	1,289	23.0	6,237	4.0
IV 営 業 外 収 益								
受 取 利 息	175		129		△ 45		223	
有 価 証 券 利 息	28		63		34		35	
受 取 配 当 金	264		272		7		326	
貸 貸 収 入	152		186		34		206	
雑 収 入	308		235		△ 72		388	
営 業 外 収 益 合 計	928	0.7	887	0.7	△ 40	△ 4.4	1,181	0.7
V 営 業 外 費 用								
支 払 利 息	113		127		14		151	
貸 貸 収 入 原 価	80		118		38		109	
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	157		—		△ 157		161	
為 替 差 損	51		5		△ 45		43	
雑 支 出	104		103		△ 0		206	
営 業 外 費 用 合 計	505	0.3	353	0.3	△ 151	△ 30.0	672	0.4
経 常 利 益	6,031	4.9	7,432	6.0	1,400	23.2	6,746	4.3
VI 特 別 利 益								
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	1		0		△ 1		4	
固 定 資 産 売 却 益	0		130		130		0	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	0		—		△ 0		1	
特 別 利 益 合 計	1	0.0	130	0.1	129	—	6	0.0
VII 特 別 損 失								
固 定 資 産 処 分 損	710		122		△ 588		986	
リ ー ス 会 計 基 準 適 用 に 伴 う 影 響 額	87		—		△ 87		87	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	—		—		—		0	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		6		6		574	
関 係 会 社 株 式 評 価 損	—		—		—		2,155	
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	4		2		△ 2		21	
関 係 会 社 支 援 損	—		106		106		346	
特 別 損 失 合 計	802	0.7	238	0.2	△ 564	△ 70.4	4,172	2.7
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	5,230	4.2	7,325	5.9	2,094	40.0	2,580	1.6
法 人 税 等	2,229	1.8	2,693	2.2	463	20.8	201	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,000	2.4	4,631	3.7	1,631	54.4	2,378	1.5

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第3四半期 会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期 会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)		増 減	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
		I 売 上 高	35,052	100.0	36,714	100.0	1,662
II 売 上 原 価	18,091	51.6	18,989	51.7	897	5.0	
売 上 総 利 益	16,960	48.4	17,725	48.3	764	4.5	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	14,475	41.3	16,193	44.1	1,718	11.9	
営 業 利 益	2,485	7.1	1,531	4.2	△ 954	△ 38.4	
IV 営 業 外 収 益							
受 取 利 息	55		44		△ 11		
有 価 証 券 利 息	9		28		19		
受 取 配 当 金	58		58		0		
賃 貸 収 入	51		62		10		
為 替 差 益	—		1		1		
雑 収 入	43		46		2		
営 業 外 収 益 合 計	218	0.6	241	0.7	22	10.4	
V 営 業 外 費 用							
支 払 利 息	34		38		4		
賃 貸 収 入 原 価	24		36		11		
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	52		—		△ 52		
為 替 差 損	47		—		△ 47		
雑 支 出	61		20		△ 41		
営 業 外 費 用 合 計	220	0.6	95	0.3	△ 125	△ 56.9	
経 常 利 益	2,484	7.1	1,677	4.6	△ 806	△ 32.5	
VI 特 別 利 益							
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	1		—		△ 1		
固 定 資 産 売 却 益	—		130		130		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	0		—		0		
特 別 利 益 合 計	1	0.0	130	0.4	129	—	
VII 特 別 損 失							
固 定 資 産 処 分 損	696		21		△ 674		
関 係 会 社 支 援 損	—		34		34		
特 別 損 失 合 計	696	2.0	56	0.2	△ 640	△ 92.0	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	1,788	5.1	1,752	4.8	△ 36	△ 2.0	
法 人 税 等	700	2.0	633	1.8	△ 67	△ 9.6	
四 半 期 純 利 益	1,087	3.1	1,119	3.0	31	2.9	

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

当資料お取扱い上の注意点

当資料はカゴメの現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的
事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカゴメの
経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見
通しのみで全面的な依拠することは控えるようお願い致しま
す。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績
見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきくだ
さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、以下のよ
うなものが含まれます。すなわち、 天候、特に夏場の低温
異物混入等の製品事故 カゴメの事業領域を取り巻く経済情
勢、特に消費動向 変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激
しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品
やサービスをカゴメが企画・開発し続けていく能力、などで
す。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるも
のではありません。また当資料は、あくまでカゴメをより深く
理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めす
るためのものではありません。さらに当資料に記載されている
市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正
確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の
予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なし
に変更することがありますので注意ください。